

第三回 横浜・海の森づくりフォーラム
—協働で行う横浜の海辺づくり 現状とこれから—

日 時：平成 18 年 3 月 25 日（土） 受付開始：09：30 開演：10：00
場 所：横浜市立大学カメラホール（横浜市金沢区瀬戸 22-2、横浜市立大学）
連絡先：林研究室 電話+Fax：045-787-2380

プログラム

司 会 NPO 法人海辺づくり研究会 事務局長 木村 尚

【第 1 部】

- 10：00 開会挨拶・趣旨説明 「森・川・海をつなぐ自然再生」
金沢八景—東京湾アマモ場再生会議代表
横浜市立大学 教授 林しん治
- 10：05 「ホテル復活大作戦～ホテルは環境のシンボル～」
横浜市立釜利谷南小学校 6 年 児童 （担任） 河合厚子
- 10：25 「侍従川流域をラムサール登録地にしよう」
横浜市立大道小学校 5 年 児童 （担任） 小助川 浩
- 10：45 「文庫の海にアマモをふやして、生き物をいっぱいにしよう」
横浜市立文庫小学校 5 年 4 組 児童 （担任） 金安則子
- 11：05 「”豊かな海&命いっぱいの海”をめざして
～西柴アマモ隊平成 17 年度の活動から～」
横浜市立西柴小学校・西柴アマモ隊（4 年 4 組担任）坂田邦江
- 11：30 「命あふれる豊かな海 アマモ」
SAP - Edisons（西柴小・釜利谷東小・並木第四小・麻布中）
- 11：35 「アンケートによる東京湾イメージ調査」
横浜市立金澤高校 2 年 生徒 （担任） 山崎旬一
- 11：55 「横浜市大の活動紹介」 横浜市大学生
I. 大学生としてのアマモ場再生への取り組み （竹内真理）
II. 学生からの発信 （大沢光慧）
III. アマモ種子に関する基礎的研究 （黒川圭太）
- 12：20～13：30 休憩 = 昼食 =

【第2部】

- 13:30 「多様な主体との協働によるアマモ場再生実験レポート」
金沢八景－東京湾アマモ場再生会議 実験推進部会 稲田 勉
- 13:50 「アマモから学んだこと」
金沢八景－東京湾アマモ場再生会議 学習啓発部会 森田健二
- 14:10 「情報発信と管理の方針」
金沢八景－東京湾アマモ場再生会議 情報発信部会 浅見祐也
- 14:25 「金沢湾周辺環境再生行動計画策定調査について」
横浜市環境創造局環境政策課 担当係長 杉山茂久
- 14:45 「海の公園海とのふれあいセンター開設の軌跡と今後の課題」
横浜市環境創造局環境活動推進部南部公園緑地事務所
所長 江口正隆
- 15:05 休 憩
- 15:20 「横浜港港湾計画の改訂について」
横浜市港湾局企画調整課 課長 下村 直
- 15:40 「アマモ場・浅海域の再生に向けた東京湾岸自治体の広域連携構想」
神奈川県水産技術センター 主任研究員 工藤孝浩
- 16:00 「豊かな東京湾の再生を目指したアマモ場保護区の設定に向けて」
神奈川県環境農政部水産課漁業調整・資源管理班
技幹 戸井田伸一
- 16:20 「美しく安全で生き生きとした東京湾と人々の共生のために」
国土交通省関東地方整備局 港湾空港部海洋環境海岸課
課長補佐 室井雅弘
- 16:40 ま と め 「協働で行う横浜の海辺づくり－これからの進め方」
金沢八景－東京湾アマモ場再生会議代表・横浜市立大学
教授 林しん治
- 16:55 閉会挨拶 海をつくる会 事務局長 坂本昭夫
- 17:00 終 了

主 催：金沢八景－東京湾アマモ場再生会議

共 催：横浜市環境創造局

後 援：国土交通省関東地方整備局・神奈川県環境農政部

事務局：金沢八景-東京湾アマモ場再生会議・事務局
〒220-0023 横浜市西区平沼 2-4-22、ジュネスササキ 202 号
特定非営利活動法人「海辺つくり研究会」内 （木村 尚）
電話：045-321-8601/ Fax：045-317-9072
E-mail：umibeken@nifty.com